



6月「あゆみの森こども園」たより

令和2年5月29日

浜北区寺島2889-1
TEL 053-585-2345
FAX 053-585-2344

アジサイが、綺麗に色づき始める季節となりました。
新型コロナウイルス予防対策のため、いつもとは違う新年度を迎えましたが、自粛要請が解除となり、やっと子どもたちが揃います。手洗い・消毒・密を避けるなど感染防止に努めながら、子ども達との関わりを大切に、心の成長はコロナウイルスに負けないようにしていきたいと思えます。

| 曜日 | 行事予定 | お知らせ・お願い |
|------|------------|---|
| 1 月 | | <p>○5日 避難訓練 雨が降っているときの避難の仕方を訓練します。</p> <p>○9日10日 身体測定 記録を持ち帰りますので、お子さんの成長をご確認ください。</p> <p>○26日 保護者参観会(幼児) 対象：にじ組、ゆめ組、そら組 時間：にじ組→9:00~10:00 ゆめ組→10:30~11:30 そら組→13:00~14:00 14:00~14:50 親子講座(命の大切さ)</p> <p>コロナウイルス感染防止対策のため、給食参観は行いません。時間を区切り、なるべく密を避けるようにします。場所は、ホールです。参加は、園児1人につき1名でお願いします。詳しくは、後日、手紙でお知らせします。</p> <p>○29日 プール開き(幼児) プール遊びを楽しく安全に行えるようにお話をしていきます。また、プールの行い方もなるべく密を避けるようにしていきます。</p> <p><お知らせ> ・コロナウイルス感染防止対策のための緊急事態宣言が発令され、今までにない緊張の中、始まった新年度でした。5月で登園自粛が解除されます。感染防止に努めながら、子ども達の育ちを大切に育んでいきたいと思えます。 園では、下記のことを気付けます。 ・毎朝の検温、体調チェック ・手洗い習慣の徹底 ・室内の換気 ・集合する活動の間隔確保 ・早番・遅番保育の人数制限 ・玩具、室内の消毒 ・食事前のテーブルなどの消毒 ・マスクの着用(熱中症に気を付けながら、できる限り着用していきます) ご家庭でも、免疫力を高めるため、「早寝、早起き、朝ご飯」など規則正しい生活習慣が身につくようにしていきましょう。</p> <p>ひかり組、わかば組、てんし組の廊下は、上靴を履かないで通るようにしました。お迎えの時などご協力をお願いします。素足での送迎もご遠慮ください。</p> |
| 2 火 | | |
| 3 水 | | |
| 4 木 | | |
| 5 金 | 避難訓練 | |
| 6 土 | | |
| 7 日 | | |
| 8 月 | | |
| 9 火 | 身体測定(乳児) | |
| 10 水 | 身体測定(幼児) | |
| 11 木 | 誕生会 | |
| 12 金 | 親子ひろば | |
| 13 土 | | |
| 14 日 | | |
| 15 月 | | |
| 16 火 | | |
| 17 水 | | |
| 18 木 | | |
| 19 金 | | |
| 20 土 | | |
| 21 日 | | |
| 22 月 | | |
| 23 火 | | |
| 24 水 | | |
| 25 木 | | |
| 26 金 | 保護者参観会(幼児) | |
| 27 土 | | |
| 28 日 | | |
| 29 月 | プール開き(幼児) | |
| 30 火 | | |

<7月の行事予定>

- 1日(水) 避難訓練
 - 2日(木) 保護者参観会(わかば組) 10:00~10:50
 - 3日(金) 保護者参観会(てんし組) 8:50~9:40
(ひかり組) 10:20~11:10
密を避けるため、曜日と時間を分けました。場所は、ホールになります。ホールへの移動を含めた時間です。
 - 4日(土) 後援会夏まつり準備
 - 6日(月) プール開き(乳児)
 - 7日(火) 七夕会
 - 9日(木) うどん打ち体験(そら組)
 - 10日(金) 元気アップセミナー講座(対象:保護者) 13:30~14:30
後日、出欠をとらせていただきます。
 - 15日(水) 誕生会
 - 17日(金) 親子ひろば
 - 18日(土) 夏まつり
 - 30日(木) 31日(金) お泊り保育(ゆめ組)
 - 7月22日(水) 23日(木)に予定していたそら組のお泊り保育は、10月30日(金) 31日(土)に変更になりました。
- *コロナウイルス感染防止対策のため、変更になる場合があります。



お目を拝借

日々の子育ては、楽しいことや嬉しいこともたくさんありますが、わが子のことを思うあまり、迷ったり考えたりすることもありますね。
子育てが難しいと感じたときに、立ち返ってほしい原点があります。それは、

認めて ほめて 愛して 育てる

この4つの「て」を大切にすることです。 そのためには、

- 1、愛情をかける。
子育ての三種の神器は、「愛・厳しさ・信頼」です。愛情を伝える方法は、いくつもありますが、スキンシップは愛情がダイレクトに伝わる方法です。
- 2、手をかける。
幼児期に手をかけることで、お子さんの素質は高く育ちます。親は、お子さんどしっきりと向き合って、伝えることを伝えていきます。お子さんが小さいうちは、親がちよっと頑張っって時間をかけ、子どものことを優先することが必要なのかもしれません。
- 3、認める・ほめる
「認める」とは、お子さんの存在自体を喜び、受け入れることです。何かができる、できないではなく、お子さんの今の姿をそのまま受け入れ、存在そのものを喜ぶということです。「ほめる」は、お子さんのしてくれたことに対して言葉をかけることです。「認める」「ほめる」の言葉を上手にかけて、意欲あふれた子に育てていきましょう。